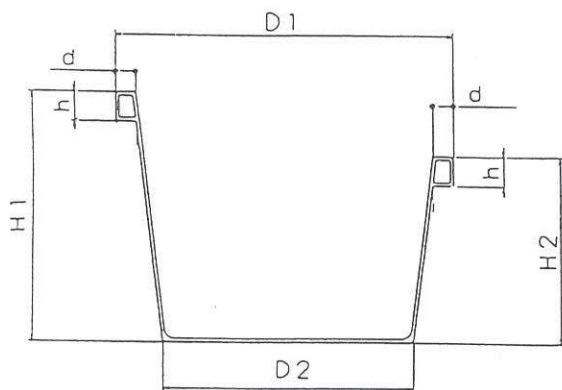


1 製品の特長

1. PET超延伸シートを用いた低伸縮素材ですので施工長さ20Mまで伸縮処理レス施工が可能です。
2. オール樹脂製ですので軽量であり、切断などの施工性に勝れています。
3. 金具への取付は前耳部を押し上げ引掛け、底面を押し上げるだけのワンタッチ取付です。
4. 部品は、ワンタッチ施工となり工期の短縮をお手伝いします。

【形状】



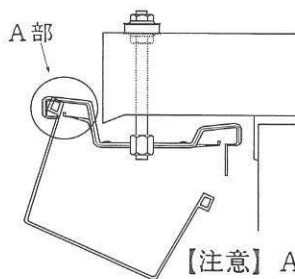
【単位：mm】

	D1	D2	H1	H2	h	d
V200	162	120	120	90	14	10
V300	199	150	150	120	18	10
V500	257	200	165	140	25	12

	入数	定尺
V200	6本	4000
V300	6本	4000
V500	4本	4000

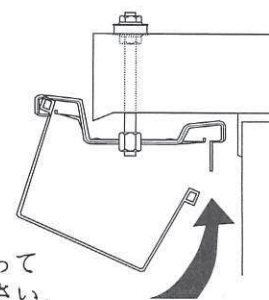
2 のきといの取付

1. 吊り具先端に軒樋前耳を押し上げ引掛けます。

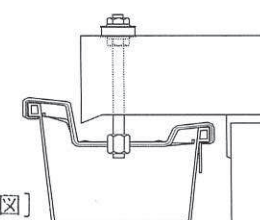


【注意】 A部が完全に引掛かっている事を確認して下さい。

2. 軒樋前耳を中心に弧を描く様な形で、軒樋後耳をバネ板まで運びます。



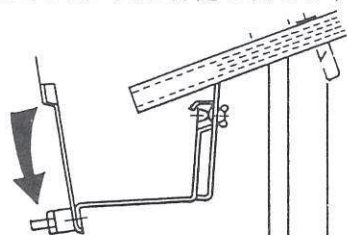
3. 最後に底面を強く押し上げ後耳をはめ込みます。



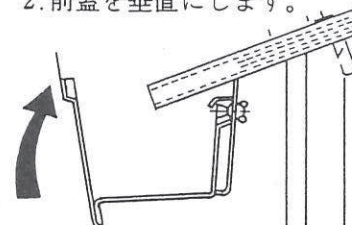
【納まり図】

【注意】 軒樋が確実に吊り具に装着されている事を確認して下さい。

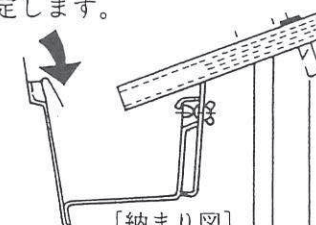
1. 前蓋を横に倒し軒樋を載せます。



2. 前蓋を垂直にします。



3. 最後に耳押さえ板を折り曲げ固定します。

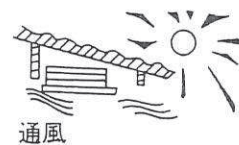


【納まり図】

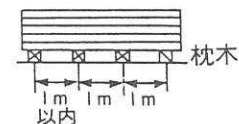
3 取扱い上の注意

【保管上の注意】

1. 保管場所
日陰で、かつ熱のこもらない通気性の良い所を選んで下さい。
2. 横積み保管
平らな場所を選んで下さい。尚、枕木を使うときは、1m以内の間隔にして下さい。
3. たてかけ保管
タワミのない様にして下さい。



通風


 枕木
ねかせ過ぎ

【使用上の注意】

1. 雨樋の寿命と仕上がりの美しさは、吊り具で決まります。専用の吊り具をお使い下さい。
2. 輸送時には、端部等を破損しない様丁寧にお取り扱い下さい。
3. じょうごをご使用の際は、軒樋の抜け止め防止のため、じょうごと一緒に梱包されている軒樋用ストッパーをご使用下さい。
(折り曲げ作業はしないで下さい)